



新生児聴覚検査受診票について



様似町では、新生児聴覚検査の助成を行っています。新生児聴覚検査は、赤ちゃんの聴覚障害を早期発見するための大切な検査であり、聴覚障害が発見されても早期に療育を行うことで、音声による言語発達等への影響を最小限に抑えることができると考えられています。

様似町では、新生児聴覚検査（自動 ABR^{<*1>}または OAE^{<*2>}）に係る費用について、次のように助成いたします。

助成内容・使用方法

○北海道内の新生児聴覚検査委託協定機関であれば、
妊婦健診受診票のファイルに挟まっている黄色の受診券を医療機関に
提出すると全額助成されます。

※委託機関例：浦河赤十字病院、苫小牧市立病院等

○北海道外で出産予定の方はご相談下さい。

〔 <*1> 自動 ABR…新生児聴覚スクリーニング用の聴性脳幹反応検査。〕

〔 <*2> OAE…内耳から外耳道へ放射される微弱な音信号を集音して得られる反応から内耳有毛細胞機能を評価する検査。〕